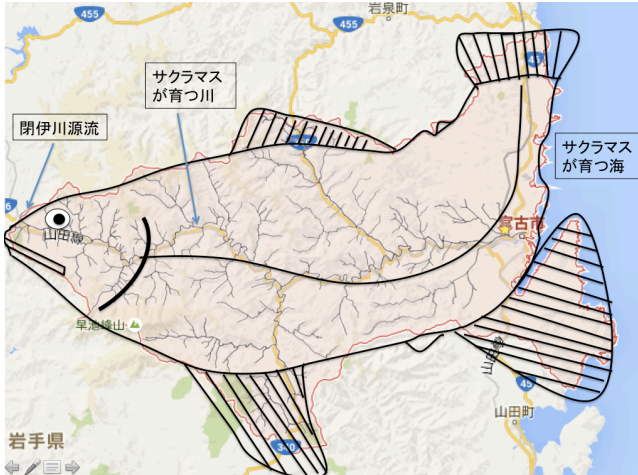


隊員募集中!

サーモンランド水属環¹⁾ サクラマス MANABI プロジェクト²⁾

サーモンランド探検隊

☆～発見しよう! 源流^{げんりゅう}とサクラマス～☆



サクラマスは春先に海から川に入り、夏になると源流にもさかのぼります。サクラマスはサケの仲間ですが、世界でも日本周辺のアジアにしかすんでいません³⁾。しかし、全国的に水質汚染、ダム^{せつち}の設置により年々その数が減っています。幸いにも、山々に囲まれ水量が豊富な岩手県には天然のサクラマスがさかのぼる清流^{せいのりゅう}が数多く残されています。日本最大級の自治体河川⁴⁾である「閉伊川」の「源流」探検とサクラマスを「食べる学習会」を通して森川海と生き物と人とのつながりについて学び合いましょう。

1 日時 平成28年5月21日(土) 9時～14時

2 場所 区界高原少年自然の家 〒028-2631 宮古市区界2-111 電話:0193-77-2048

3 対象 小学生以上40名

4 会費 500円(小学生～大学生は無料)

5 持ち物 長靴、タオル、おにぎり

6 申込先 サクラマスサミット実行委員会 hypom@goo.jp 電話 09066254204 (佐々木) 5月18日締切

7 スケジュール

9時00分 受付

9時30分 源流探検(閉伊川と築川の源流付近を探検します)

11時00分 サクラマスをいただく!

閉伊川で捕れた貴重なサクラマスをいただきます。

13時00分 上映会(サクラマスの河川での様子)

森川海太郎のサクラマス物語(仮題) サクラマス調査報告会

14時00分 閉会

8 主催 第4回サクラマスサミット実行委員会

9 後援 さんいくESD 閉伊川大学校事務局, NPO法人 もりおか中津川の会

森・川・海 MANABI ネットワークシステム, 東京海洋大学水圏環境教育学研究室

解説

1) サーモンランド水属環^{みずぞくかん}: サーモンランド宮古(※)にある水系に属する生物、河川、海洋、そして山林等の森川海の自然環境とそこに住まう人々の歴史的文化的なつながり(環)を学ぶ場です。(※)宮古は、縄文時代からサケ科魚類との関わりが深く、「サケのごとく力強く活動するまち、心の豊かさやゆとりを実感できるまちを築くことを決意し、平成19年1月1日に全市全域をサーモンランド」と呼ぶことを宣言しました。

2) サクラマス MANABI プロジェクト: ①森川海に恵まれているサーモンランド宮古としての価値(本有的価値)を整理し、②閉伊川サクラマスを主体とした体験学習によって食の本有的価値の意識を高めることで、③自然やそこに住む人への「共感力」を高め、④最終的にレジリエンス(強くしてしなやかな力=復元力)を養おうとする日本で唯一の取組です。ジャパン・レジリエンス・アワードにて金賞を頂きました。

3) サケの種類: 太平洋に住むサケの仲間にはシロザケ、ベニザケ、マスノスケ、ギンザケ、カラフトマス、ニジマス、そしてサクラマスの6種類が知られています。この6種類の中でサクラマスだけがアジア固有種でアメリカ大陸には分布していません。

4) 自治体河川: 源流から河口まで一つの自治体に包摂される河川を指します。閉伊川は北海道新冠川(77.3km)に次ぎ、本州で1番の流程距離(75.7km)を誇っています。また、源流まで国道から近いことも閉伊川の特徴です。